

愛媛若葉ひろみ句会

春光や洗濯物に風遊ぶ

大川 眺春

止むことを忘れたるごと雪の降る

井谷 けい

せせらぎに光生まれて春来る

松岡 寛孝

一羽来てやがて降るよに寒雀

伊藤 京

雪搔きをやつと終えしに今朝も雪

小西 あや

古手紙読めば限なく日脚伸ぶ

高田 弘子

雪積りで歌会をなさる隣人に今朝会いたりし雪どけの道

山本まつゑ

兄弟で歌会をなさる隣人に今朝会いたりし雪どけの道

高田 治子

師を案じる寒禽の声しきり

浜田 千鶴

路の蔓まんまるまるの頭出す

福本 恵子

雪ふれる高月山を仰ぎつつ北川部落に吾れは老るたり

武田 幸子

テーマ「雪に寄せて」

赤白と庭彩りし南天の雪の重さに耐えていとおし

佐々木登美子

久に来し鬼ヶ城には雪積みて鬼北路を行く車窓より見ゆ
雪深く氷柱も太く並びいて零下のつづく御開山の里

西添 春子

兵田トミ子

鬼ヶ城降り積む雪に我が里も新春早々雪景色となる

二宮 安恵

幼児の両手に握る雪の玉四国宇和島の雪は珍し

芝 幸子

雪深く氷柱も太く並びいて零下のつづく御開山の里

京

広見短歌会

消費生活だより

「進化する振り込め詐欺」

問 鬼北町消費生活相談窓口 内線2216

昔から「かたり商法」と呼ばれる悪質商法があります。消防署を騙って消火器を売りにしたり、水道局を騙って浄水器を売りにくるというものです。公的な機関を名乗るので、つい信用してしまいがちですね。しかし、現在、「かたり商法」はより複雑で複数の仕掛け人がからむ「振り込め詐欺」に進化し、私たちの生活を脅かしています。

例えば、今年2月、松山市の女性宅に「被災地復興支援機構職員」を名乗る男から電話があり、「あなたの名前が被災地復興支援機構に登録されている。第三者からあなた名義で同機構に入金があったため、あなたと入金した人物は捕まる。違法入金を取り消すにはお金が必要だ」と言われ、お金をだまし取られたケース。

また、同じく2月、今治市の女性宅に警察官を名乗る男から、「あなたの個人情報が盗まれていて、偽物のキャッシュカードでお金が引き出され

ている。カードをとめないといけないので暗証番号を教えてください。金融庁の者が自宅に受け取りに行きます」と電話があり、金融庁の職員を名乗る男にクレジットカードを手渡し、お金をだまし取られたケース等々。今年に入って早速被害が出ています。

平成29年、愛媛県の振り込め詐欺被害額は2億8千万円を超え、前年より約5,600万円増えました。「自分もだまされるかも」という謙虚な気持ちをいつも忘れないようにしたいものです。

消防署・警察・金融庁・全国銀行協会・被災地復興支援機構など、公的な機関を名乗って電話がかかっても、すぐに信用せず、相手の部署、電話番号、名前等を聞いていったん電話を切り、警察に相談しましょう。